



令和7年度 学校だより

# 城南っ子

〔学校教育目標〕

自律的に学び、認め合い、  
ともに成長しようとする児童の育成

○自律的に学ぶ子 ○仲間を大切にする子 ○心身ともに健やかな子

那覇市立城南小学校

令和8年2月20日

第44号

文責：校長 田島正敏

## 夜桜まつり



14日(土)にまち協主催の「夜さくら祭り」が行われました。夕方5時に吹奏楽部の演奏で始まりました。会場には沖縄そばや焼き鳥とポテトフライなどのおつまみや、ワインや日本酒、ソフトドリンク、子供たちが喜ぶヨーヨーすくいやスーパーボールすくい、くじ引きなども用意されていました。エイサーが始まる頃には日も暮れ始め、夕焼け空が広がる中、ライトアップされたヒカンサクラ、エイサーの舞いと音楽、そして太鼓の音が響きこだまして幻想的な世界を醸しだし、何とも言えない雰囲気に会場が包まれていました。びっくりするくらい多く人で賑わい、地域の底知れぬ力を感じました。運営、出演、出店に関わった皆さんお疲れ様でした。



## バレンタイン大作戦！クイズ大会



2年生以上はタブレットを使ってそれぞれが回答。1年生用に、企画委員は紙に書いた問題や選択肢を準備してくれました。

バレンタインデーは終わりましたが、今週の月曜日から数日かけて、企画委員(5・6年生が一緒に活動しています)が各学年を廻り、バレンタインデーにちなんだクイズを出題しました。カフートというアプリを使って、4択問題でどの回答が多いか、また、だれが早く回答したか等を電子黒板に表示されます。1年生は、タブレットでやるには時間がかかってしまうことから、ワークスペースに集まって選んだ番号に移動してクイズに答えていました。企画委員のみんなが学校を楽しくしようと考えてくれました。これからの活動にも期待しています。

## 赤い羽根共同募金贈呈式



19日(木)に赤い羽根共同募金贈呈式を行いました。およそ5万円の募金を市社会福祉協議会の宮城副会長にお渡ししました。金額もさることながら子供たち一人一人がお菓子をかうのをちょっと我慢したり、お小遣いやお年玉から少しずつ分けてくれたりした優しさや思

いやりが詰まった募金です。有効に使ってほしいですね。贈呈後、宮城副会長から募金は私たちの住む地域の福祉やコミュニティーの繋がりのために、また、ボランティア活動や被災地支援、子ども食堂といった困っている方々の支援にも使われているとのお話がありました。私たちの子供会活動の餅つき大会や凧揚げ会などの活動補助金にも赤い羽共同募金が使われています。

## パチ、パチ、パチパチ、そろばんの学習



19日(木)・20日(金)の2日間、上江洲そろばん塾の上江洲由樹先生に3年生のそろばん指導をしていただきました。初めてそろばんを使う児童も多く、そろばんの各部の名称など基本的なことを学んだあと、早速そろばんをはじめてみます。簡単な一桁の足し算からはじめ、玉の入れ方、払い方を丁寧に教えてもらいながらそろばんで計算していました。そろばん塾に通っている子は簡単簡単、すぐに終わって得意気でした。そろばんの時間は2時間程度で終わりです。興味がわいてもっとやりたい人は、そろばん塾に通っているお友達に習ったり、そろばん塾に通ったりするのもよいかもかもしれませんね。

## 週末は「ハグ&お手伝い・親子読書」の取り組みを！

今週末は「ハグ&お手伝い・親子読書デー」の取り組みをお願いします。今週は天皇誕生日を含めて3日間お休みがあります。家族の一員としてお手伝いをしたり、親子で読書に親しんだりして家族の絆を深めてみてください。「お手伝いのあとにハグをしました」など、ぜひ担任までエピソードなどをお寄せください。取り組みよろしくをお願いします。